

科目ナンバー	GES-1-001-ky			科目名	ジェンダー論		
教員名	前田 由美子			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	この授業では、人間の性とはどういうものかを考える。具体的には、性にかかわる事象や問題等について幅広く学び、深く考察する。性は私秘的な問題でありながら、政治的、文化的、社会的な文脈と切り離すことはできない。そのため「自分の性について、どうこう言わないでほしい」というわけになかなかない。この世に誕生した時点で我々は「性」を宣告され、宣告された「性」に期待されるふるまいやしぐさや生き方を身につけていく。だがこの過程が必ずしもスムーズに行くとは限らないし、スムーズにみえるケースにも、実はさまざまな内的葛藤が存在する。そうした問題はなぜおこるのか？この授業に参加することで、普段「当たり前」と認識してきた自らの性(のありよう)を問い直したり、新たな発見をしていくことになるかもしれない。						
到達目標	「性」は、二つだし、「自分は○である」、それ以上どう考えるのか？と思われる「性」について、これまでの「性」の捉え方とは異なる角度から「性」を見ていく。そのため、本講義では、自分自身の中の性に関する「あるべき姿」を問い直すことになると思う。自分の中の固定化した性のイメージを可変性あるものにし、柔軟な発想をもつことはもちろんのこと、それを他者や社会へのまなざしとして持てるようになるであろう。社会の現象に対する深い思考力を身につけることを期待したい。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	講義を中心とし、基本となる概念や理論を解説する。その上で疑問や質問にも対応する。教材資料を読み、そこから読み取れる「まなざし」についての考察や、自分自身の中にある「まなざし」と社会の関係について、数回のレポートとして作成。また、具体的な身近な事例について、グループワークで議論する。最後には、カルティベートされた自分の中の思考を問い、一方で思考を停止している社会のかかえる問題について最終レポートを作成する。						
アクティブラーニング	○	サービスマーケティング	○	課題解決型学修			○
受講条件 前提科目	人数制限は設けないが、お互いの学びを尊重したいので、真剣に授業に臨むことが条件。自分なりの考えを他者と交換し、積極的に議論し、問題解決に対して誠実な姿勢を求む。						
アセスメントポリシー及び評価方法	調査レポート、授業レポートなどの課題に対するリアクション、内容で約40%、期末レポート(約60%)で総合的に評価する。						
教材	必要な資料を講義時に配布する。また必要に応じてビデオ教材等も使用する。						
参考図書	『ジェンダーの社会学(改訂新版)』江原由美子・山田昌弘『知らないと恥ずかしいジェンダー入門』加藤秀一『続・はじめて学ぶジェンダー論』伊田広行『NHK「ハートをつなごう」LGBTBOOK』『変えてゆく勇気』上川あや『お姫様とジェンダー』若桑みどり『大人になる前のジェンダー論』さらに文献はあるため、テーマごとに講義内で随時提示する。映像資料についても多数紹介する。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	オリエンテーション 性別の制度「性」は個人の問題であると同時に制度でもあるということ。						
授業外学修内容	シラバスを熟読してくる					時間数	0.5
2週目							
授業学修内容	「ジェンダー」のあらわすもの1「性」と「ジェンダー」について「性」とは何であるか。それとジェンダーとは、どういう関係か。						
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくる					時間数	0.5
3週目							
授業学修内容	「ジェンダー」のあらわすもの2「ジェンダーという言葉と歴史①」どのようにこの言葉が生まれてきたのか。どういう状況で生まれてきたのか。						
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくる					時間数	0.5
4週目							

授業学修内容	「ジェンダー」のあらわすもの3「ジェンダーという言葉と歴史②」人間の社会の歩みと言葉の誕生の関係。人間社会が「ジェンダー」をなぜ生み出したのか。「ジェンダー」という言葉によって人間は何を可能にしたのか。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
5週目			
授業学修内容	ジェンダー、セクシュアリティ「セクシュアリティ」とは何か。性とおころの動きの係。ジェンダーとセクシュアリティはどういう係か。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
6週目			
授業学修内容	セクシュアリティというもの。人間の性の多様性。性の多様性とは、どういことか。「自分は○である」だけで語りきれない人間の性・セクシュアリティ。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
7週目			
授業学修内容	性別の自己認識「自分は○である」は「自然」なのか。その性の「当然」「当たり前」といわれる特徴と、それに対する親和感あるいは違和感。「自然」とは何か。「つくられる」自分という側面。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
8週目			
授業学修内容	ジェンダー・アイデンティティ自分の性の「作られ方」。「自然」という作為。育児、教育、文化との係		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
9週目			
授業学修内容	セクシュアリティとジェンダー社会制度と性の結びつき。性別による秩序を採用する社会のしくみ。どのようなしくみにその秩序はあるか。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
10週目			
授業学修内容	現代の「性」をめぐる問題について① 性別を秩序にする社会の実態。そこにある事例からの考察。学校、就職、恋愛、パートナー係、結婚など。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
11週目			
授業学修内容	現代の「性」をめぐる問題について② 偏見・蔑視仕事や役割と性別の係		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
12週目			
授業学修内容	表現(メディア)の影響つくられる性のイメージと制度自分の中の「イメージ」と自分の「まなざし」「まなざし」の作られ方		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
13週目			
授業学修内容	固定化された性のイメージ・制度と、生きにくさどう生きにくいのか。生きにくさはなぜ生み出され、維持されるのか。どこで維持されるのか。		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
14週目			
授業学修内容	言葉とジェンダー言葉を使ういこと「女ことば」「男ことば」とは何か。性と言葉の係		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでくること	時間数	0.5
15週目			

授業学修内容	まとめと課題について性別と人生を生きるということ、性別と秩序、をどのように考えるか		
授業外学修内容	授業前に資料(文献資料)を読んでもくること	時間数	0.5
上記の授業外学修時間の合計		7	
その他に必要な自習時間		83	

Number	GES-1-001-ky	Subject	Gender Studies		
Name	前田 由美子 (Maeda Yumiko)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>You learn broadly about events and problems related to gender and sexuality and deeply consider them. Although it is a private matter, it can not be separated from the political, cultural and social context. Therefore, it is not easy to say "I do not want you to say anything about my gender". At the birth of this world we are pronounced gender and acquire the behavior, gesture and way of life expected of the pronounced gender. However, this process does not go smoothly, and even in cases where it seems smooth, there are actually various internal conflicts. Why do such problems occur? By participating in this lesson, you may reconsider your gender that you normally recognized as "natural", or you may make new discoveries.</p>				